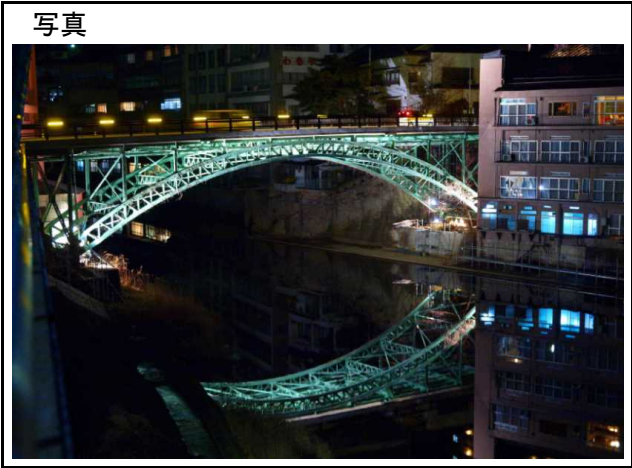
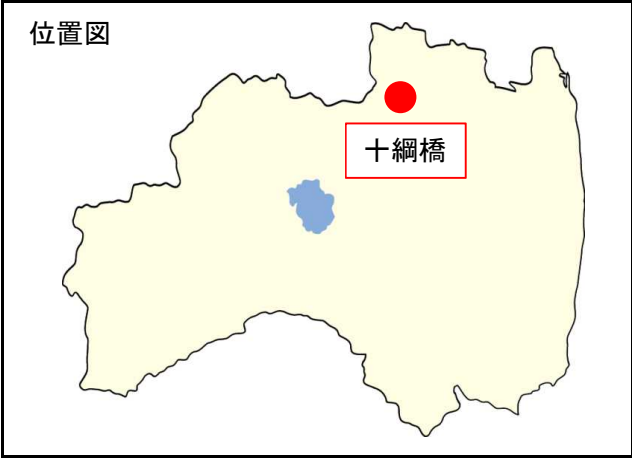


1

十綱橋 とつなはし
Totsuna Bridge



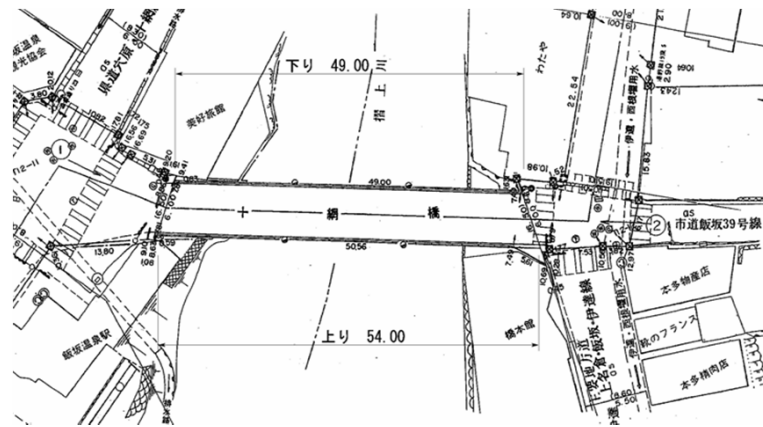
路線名	主要地方道 福島飯坂線
所在地	福島県福島市飯坂町字十綱町
緯度経度	北緯 37° 49' 50" 東経 140° 27' 17"
橋長	51.7m
支間長	40.2m (最大)
橋梁構造	3径間鋼アーチ橋
管理者	福島県県北建設事務所
完成年	大正4年
カード配布場所	飯坂温泉観光協会

カードには載ってない!

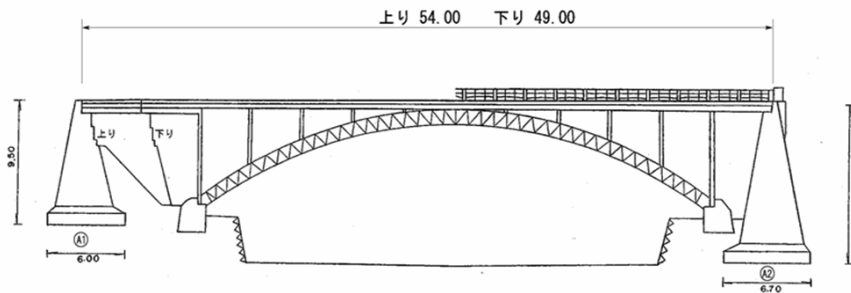
ひとくちメモ
 現在の十綱橋が架けられる前は、延長69mの木製の吊橋が架けられており、この橋は当時の日本では近代的吊橋の先駆けとされるものでしたが、何度も修理が必要なものでした。
 明治44年8月には、与謝野晶子が飯坂の地を訪れ、この吊橋の様子を『飯坂のはりがね橋に雫する あづまの山のみずいろのかぜ』と詠んでいます。この当時の十綱橋は、前年に橋面が傾いて、通行困難になり、仮の橋脚や仮橋で凌いでいた状態だったので、「はりがね橋」という言葉によって、今にも落ちてしまいそうな橋の弱々しさを詠んだのでしょうか。

図面

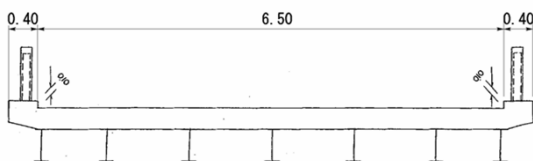
平面図



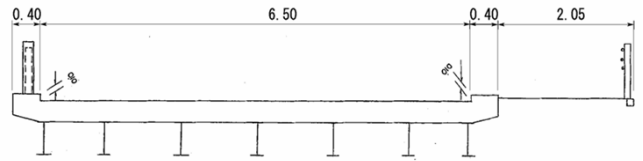
側面図



断面図(起点側)



断面図(終点側)



写真

